

# SPA300/SPA500シリーズIP PhoneのWebインターフェイスによるシステムの表示

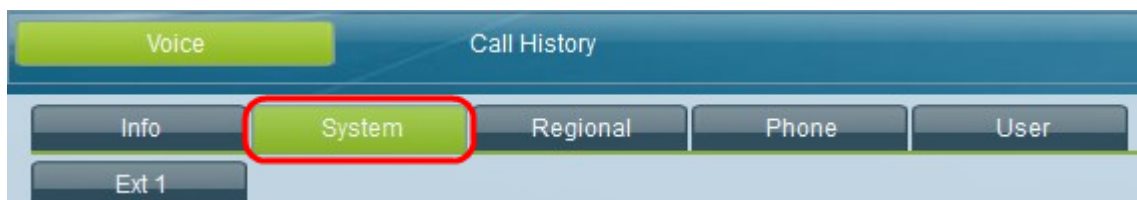
## 目的

IP Phoneに設定されているすべてのシステム情報と設定を表示することは、ユーザにとって不可欠です。この記事では、これらすべての情報が見つかる場所と、その情報の種類を正確に示します。

## 該当するデバイス

- ・ SPA300シリーズ
- ・ SPA500シリーズ

## システム



IP Phoneのグラフィカルユーザインターフェイスで、[システム]タブを選択します。「システム」ウィンドウが開きます。

## システム コンフィギュレーション

- ・ Webサーバの有効化 – Webサーバが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Webサーバポート – Webサーバのポート番号を表示します。
- ・ Web Admin Accessを有効にする – Web Adminアクセスが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Admin Passwd : 管理者パスワードを表示します。
- ・ 「ユーザー・パスワード」 – ユーザー・パスワードを表示します。
- ・ Signaling Protocol : 使用されているシグナリングプロトコルのタイプを表示します。
- ・ SPCP Auto-detect:SPCP(Simple Phone Control Protocol)自動検出が有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Phone-UI-readonly:Phone-UI-readonlyが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Phone-UI-user-mode:Phone-UI-user-modeが有効になっているかどうかを表示します。

## 電源設定

- ・ PoE Power Required:PoE電力に必要な要件のタイプを示します。

## インターネット接続の種類

- ・ 接続タイプ : インターネットに使用されている接続のタイプを表示します。

## スタティックIP設定

- ・ Static IP : 現在設定されているスタティックIPを表示します。
- ・ NetMask : 現在設定されているネットマスクを表示します。
- ・ Gateway : 現在設定されているゲートウェイを表示します。

## オプションのネットワーク設定

- ・ HostName – ホスト名を表示します。
- ・ Domain : 現在のドメインを表示します。
- ・ Primary DNS : プライマリDNSを表示します。
- ・ Secondary DNS : セカンダリDNSを表示します。
- ・ DNSサーバの順序 – 使用されているDNSサーバの順序のタイプを表示します。
- ・ DNSクエリモード : 使用されているDNSクエリモードの種類が表示されます。
- ・ TFTPサーバ : 現在のTFTPサーバを表示します。
- ・ Alternate TFTP : 代替TFTPサーバが設定されているかどうかを表示します。
- ・ Syslog Server:Syslogサーバを表示します。
- ・ Debug Server : デバッグサーバを表示します。
- ・ Debug Level : 現在のデバッグレベルを表示します。
- ・ レイヤ2ロギング : レイヤ2ロギングが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ ポートミラーリング : ポートミラーリングが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Primary NTP Server : プライマリNTP(Network Time Protocol)サーバを表示します。
- ・ Secondary NTP Server : セカンダリNTPサーバを表示します。

## VLAN設定

- ・ Enable VLAN:VLANが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Enable CDP — CDPが有効になっているかどうかを表示します。
- ・ Enable LLDP-MED:LLDP-MED(Link Layer Discovery Protocol Media Endpoint Discovery)が有効になっているかどうかを示します。
- ・ Network Startup Delay : ネットワークの始動遅延に設定されている長さを表示します。
- ・ VLAN ID:VLAN IDを表示します。

## インベントリ設定

- ・ Asset ID – アセットIDを表示します。